## **News Letter**

ニュースレター



2025年11月17日







東海地方の金融機関 7 行庫による住宅ローンの不正利用防止に向けた 「情報交換に関する協定書」の締結について

名古屋銀行(頭取 藤原 一朗)は、住宅ローンの不正利用を防止し、お客さまの利益を保護するため、東海地方の金融機関7行庫と「情報交換に関する協定書」を下記の通り締結いたしましたのでお知らせします。

記

- 1. 協定締結日 2025年11月17日(月)
- 2. 背景・目的 住宅ローンの不正利用とは、居住目的ではなく投資用物件の取得資金や、価格の 水増し、収入資料の改ざん等、虚偽の申告による利用を指します。

こうした不正利用は、一部の悪質な不動産業者の主導により、お客さまが意図せず関与してしまう場合があります。

そのため、本協定を締結する金融機関間において、住宅ローンの不正利用を促す 不動産業者に関する情報を交換することで、住宅ローンの不正利用を防止し、お 客さまの利益保護につなげることを目的とします。

3. 協定締結金融機関(金融機関コード順)

株式会社名古屋銀行、株式会社大垣共立銀行、株式会社十六銀行、 株式会社三十三銀行、株式会社百五銀行、株式会社あいち銀行、東海労働金庫

以上